

四季報

はるか

2016. 8月 No.118



★ニンジニアスタジアム開会式



★銅メダルの寺田さん

障害者スポーツ大会

2016. 5. 22 ニンジニアスタジアム



★大洲ホームから7名が参加

障害者スポーツ大会に参加

利用者代表 寺田 聖子

第11回愛媛県障害者スポーツ大会がニンジニアスタジアムで開催され、陸上や卓球など20数種目でプレーしました。

大洲ホームからは利用者7名が出場し、職員7名がマンツーマンでサポートして下さいました。

声援にゴールめざして汗の顔

植田勝芳

私はフライングディスク・アキュラシーと言う競技に出場し銅メダルを獲得しました。練習では10投中4投しか的を通過しなかったけれど、本番では10投中6投も通過して大満足でした。

ソフトボール投げや50メートル走に出場した仲間達も金メダルや銀メダルを持って帰りました。

フライングディスク・アキュラシーは、円盤を数メートル離れた円に投げて10投中何枚、円を通過するかを競う競技です。

熊本地震に思う

5月12日 義援金を贈る

このたびの熊本地震は、マグニチュード6.5と7.3の猛烈な揺れが連続し起こり、千五百回を超える余震を併発して大規模地震となり日本中を震撼させました。

亡くなられた方、そして被災された方に心よりお見舞申し上げます。

この惨状を見聞きして、利用者と職員が自主的に義援金を募り10万2千円を集めて、理事長と利用者代表が大洲市役所を訪ねて山岡福祉課長に託しました。

私達は被災された熊本の皆様の復興を応援しています。災害に負けないで下さい。



山岡課長に義援金を託す

6月29日 災害ボランティアに参加

理事長 渦尻敬治郎

熊本地震ボランティアに友人と参加しました。ボランティアの受付会場には千三百人が参加しており、15名が1組となり注意事項の説明がありました。



被災した熊本城

マッチング作業（希望する活動を選ぶ）で私達は老人宅の片付けやトイレ清掃に配置されました。

16時からは会場に戻って活動報告をします。今回のボランティアで感じたことが二つあります。一つは、若者ボランティアの優しさ、二つ目は、市内の交通機関が無料で、社会全体で災害支援に取り組んでいたことです。この体験を今後に活かしたいと思います。



カーブミラー清掃

域に貢献することの大切さを改めて学びました。地域のカーブミラー清掃は私達の春の恒例行事です。交通事故が起こらないように願っています。



利用者有志も参加しました

私は初めての体験でしたが、地
天氣のいい五月晴れの午後、利用者有志と一緒に30ヶ所あまりのカーブミラーを清掃しました。きれいに磨き上げたカーブミラーは、太陽の反射を受けてピカピカ輝いていました。
新入職員 入澤 葵

カーブミラー清掃

新入職員 入澤 葵

卯月 お花見会

調理員 後藤 弘江

桜が咲き始め、利用者さんの笑顔満開で恒例のお花見会がありました。

梅が散り桜の季節春盛り
駐車場に仮設したテーブルに、
調理員さん手作りの巻き寿司弁
当が並べられ、お花見会があり
ました。

手作りの
巻き寿司べんとう



お花見会



利用者の皆さんから「おいしかったよー」と言ってくださると私達も朝から頑張って作って良かったと思いました。

5月8日

西念寺の花祭り

生活支援員 佐野 華織

西念寺の花祭りに利用者有志と出掛けました。



花御堂へお参り

花祭りはお釈迦様の生まれた日のお祭りです。花御堂には釈迦像が季節の花できれいに飾られていました。
利用者はお釈迦様に甘茶を掛けて、手を合わせ

お誕生日を祝いました。

西念寺静かに過ぎる花祭り

利用者はお寺さんから接待を受けて、甘茶を頂き無病息災を祈願しました。



西念寺の花祭り

皇月

日帰り遠足

利用者代表 上堂 晴夫

新緑の美しい

五月「八幡浜み
なつと」への、
日帰り遠足が行
われました。



八幡浜みなつと
日帰り遠足

芝生の公園でアイスクリームを食べお天気にも恵まれた楽しい一日が過ごせました。介助を下さった、家族会、職員、いつもお世話になるボランティアの皆さん、どうもありがとうございました。

隣の食堂で、豪華な海鮮丼を食べずには居られませんでした。近くのフジでショッピング、

自主性の尊重

4月
19日

自治会総会

副会長 井上良一

大洲ホーム利用者の自治会総会を行いました。



自治会総会

記

- ①前年度の事業報告と収支決算報告
- ②役員改選
新会長 植田勝芳
副会長 井上良一
- ③28年度事業計画
 - 日帰り遠足……5月と9月の2回実施する。
 - バーベキュー……7月に実施する。
 - 鉄板焼……11月に実施する。

利用者との懇親会

サービス管理責任者 樋口圭介

平成28年4月19日、利用者との懇談会を開催しました。この懇談会は毎年この時期に開催し、大洲ホームの事業計画の説明及び利用者さんからの質疑応答を行います。

今年の懇談会では、食事に関する事や災害に関する質問が多く、利用者さんの関心の高さが伺えました。

懇談会で頂いた御意見等をサービス向上に結び付けていきたいと思っています。



利用者との懇談会

猛暑の大洲から抜け出して、涼しい山風に当りながら雄大な山並みを一望し、大自然を満喫することができました。カルストの絶景や放牧されている牛の写真を撮ったり、濃厚な手作りアイスを食べたり、利用者さんとの会話も弾みで最高の観光ドライブを楽しみました。

下崎さんの同行ボランティア



利用者の下崎さんが四国カルストの写真を撮りに行きたいと希望され同行しました。四国カルストは愛媛県と高知県に広がるカルスト地形の高原です。

7月
7日

四国カルスト観光

コスモスボランティア

清水博美

かまぼこ板の絵展

生活支援員 富永千代子

第22回全国かまぼこ板の絵展覧会の出展作品は、申年にちなんで年男・年女をテーマに「サルの絵」を製作しました。



今年は「サルの絵」を製作しました

作品はかまぼこ板30枚を接着剤で張り合わせ、おさるさんの下書きのうえに花紙で作ったチネリを丁寧に張り付けました。花の絵柄はビーズを使って描きました。背景は砂を塗ってグラデーションしました。作品は利用者様が時間をかけてコツコツと地道な作業を繰り返して鮮やかな色合いの作品に仕上げました。



作品づくりに集中しました

6月
19日

大洲ホーム交流会

自治会長 植田 勝 芳

第1回大洲ホーム交流会は21家族・26名が参加して賑やかに行われました。例年、6月の家族の日に実施していた運動会は、今年から趣向を変えて頭と体を使った催し物で利用者と家族、そして職員の交流を図ることになりました。



ゲーム「そろりとまいろう！」

競技種目は「そろりとまいろう」「見合って見合って」などが行われましたが、中でもオクラホマミキサーの曲にあわせてフォークダンスが人気で、皆が参加して盛り上がりましました。



オクラホマミキサーにあわせてフォークダンス

学生ボランティア募集

自治会長 植田 勝 芳

昨年に引き続き、4つの高等学校へボランティア募集の依頼に行きました。担任の先生は、私達の面談に丁寧に応じて下さり前向きに検討して下さいとのことでした。



担任の先生と面談

昨年は3つの高等学校から11名の高校生ボランティアが私達の行う行事に参加して頂きました。今年も大勢の学生さんの参加を期待したいと思います。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は谷本先生のご指導で毎月1回開催されています。

利用者作品集は4、5月の俳句教室から選り抜きの作品を掲載しています。

春日浴び避難訓練放射能

作 高田 栄 作

花吹雪風にヒラヒラ悲しそう

作 金 田 栄 一

山櫻ふもとの木にも鮮やかに

作 坪 田 信 幸

ダムの上セカンドライフ鯉のぼり

作 高 田 栄 作

苺狩り赤い宝石キラキラと

作 泉 美 代 子

母の日に普段言えないありがとう

作 池 田 有 子

昼過ぎのアイスコーヒー心地

作 島 崎 公 代

よじ登る塀となぞりし蝸牛

作 植 田 勝 芳

夏草の香り高める草刈機

作 高 田 栄 作



谷本先生の俳句教室

..... 不在者投票

サービス管理責任者 樋口圭介

平成28年7月10日執行の第24回参議院通常選挙の不在者投票を7月5日大洲ホーム相談室にて執り行いました。

障害により投票所に行く事ができなくても、投票権を有する方の権利として、大洲ホームでは各選挙の不在者投票を施設内で執り行う支援をしています。



大洲ホームの不在者投票

○○○○○○○○○○ 家族会総会 ○○○○○○○○○○

会長 大塚末男

第25回家族会総会が開催され22家族24名が参加して頂きました。

記

1. 27年度事業報告・決算報告
2. 正・副会長留任
3. 28年度事業計画
 - 日帰り遠足の参加
 - 施設・自治会・家族会が一体となって諸行事を進める。



家族会総会

うどん作りに 挑戦

生活支援員 井伊あゆ美

ご利用者の日中活動の一環として、うどん作りに挑戦しました。

うどん作りは6年振りだとかで利用者は好奇心でいっぱいの様子でした。

生地は、平行棒を支えに足で捏ねたり、水の入ったペットボトルで叩いたりとうどん作りを楽しんで頂きました。



うどん生地を足で踏んで作りました

夕食には熱々の手打ちうどんをみんなで食べて大満足の様子でした。

第3者苦情処理委員会



渡辺 則文様
(のりふみ)
(三善地区民生委員)

松田 千壽様
(ちせき)
(栗津小学校校長先生)

4月
28日

第3者苦情
処理委員会

サービス管理責任者 樋口圭介

第3者苦情処理委員会を大洲

ホームで開催しました。この委

員会は社会福祉法人三善会8事

業所で発生した苦情やヒヤリ

ハット・事故等を検討し第3者

に情報公開する事で、より良い

サービス提供を目指すために、

年2回開催しています。外部委

員の任期は2年となっています。

大洲ホーム訪問記

今治療園 生活支援員

松井・森・鶴岡

大洲ホームの皆さん、この度は、私どもの視察研修を笑顔で迎えていただき有り難うございました。

到着するやいなやウエルカムボードでのお出迎えに驚かされました。施設内も明るく清潔感を感じ、普段の細やかな支援の一端を感じました。介護機器の有効利用、御利用者自治会・ボランティアとの連携、職員研修の充実、職種間連携による生活支援等施設見学や意見交換の中で、丁寧に御指導いただき多くの気付きがありました。

研修で見て・聞いて・感じた事を今後に活かして行こうと思います。有り難うございました。

感謝



今治療園との交流会

七夕

七夕が近付くと大きな笹飾りが多目的ホールに設置されます。

今年は専門学校の実習生も参加して飾り物や短冊たんざくを笹に飾り付けました。

七夕や真夏を感じる

夜のはじめ

祭壇にはスイカや旬の野菜をお供えて七夕に願いを託します。



七夕飾り

七夕は外国にもあるそうで世界の人達が同じ空を見上げて、同じように祈る不思議な縁を感じます。

夜空に国境はありません。

..... 親睦会総会

副会長 山本太紀

平成28年度親睦会総会及び新入職員7名の歓迎会を開催し、会員87名うち56名が参加しました。

記

1. 27年度事業報告・決算報告
2. 役員改選
新会長 西田洸輔
3. 28年度事業計画
7月・親睦パーティー
11月・親睦バレー大会
12月・親睦忘年会



親睦会総会

4月15日 10年振りの再会

10年前に大洲ホームを退所された土山啓一さんをご家族同伴で来園され、親しく歓談しました。土山さんは大洲ホームのオープンと同時に入所され、お祭り大好きの好青年でした。10年前に郷里の松山市に新しく施設がオープンしたのを機に転出されました。温かい家族に支えられ、新しい施設でもお元気なお暮らしの様子に幸多かれと念じています。



10年ぶりの訪問

ボランティア便り

一人ひとり・みな尊し

立正佼成会 山口友里江

釈尊の誕生偈に「天上天下唯我独尊」とあります。この広大な宇宙にあつて、人間は一人ひとりがみんな尊厳なる存在である。そのような意味合いとして庭野会長より教えて頂いています。

雲一つない五月晴れの日にニコニコ喫茶のボランティアで訪問させて頂きました。



立正佼成会の皆さん

2月11日
皆んな楽しく有難い、ひとときを過ごすことが出来ました。ホームの職員の皆さま、利用者の皆様が見るに笑顔で迎えて下さり、とても感動致しました。
また、この活動に参加させて頂きたいと思います。

合掌

5月24日 大正琴慰問

たいしょうご

川下会上田芳加

青葉・若葉のさわやかな日に会員7名でお邪魔をしました。

今回は水戸黄門の主題歌「ああ人生に涙あり」がヒットだったようです。

利用者の皆さんが大正琴の演奏に合わせて歌ってくださったり、手拍子をとって盛り上げて下さいました。



川下会の大正琴慰問

みよしがい
三善会グループさんへの訪問活動が私達の元気で活動できる力となり、目標になっています。これからも次に向かって喜ばれる選曲をして、練習を続けて参ります。

5月19日 今治観光ドライブ

コスモスボランティア 城本直也

山本松義様の希望で今治観光ドライブに同行しました。

- ・イオンモール今治新都市見学。
- ・タオル美術館とキャシー中島のハワイアンキルト展。
- ・今治城と藤堂高虎像見学。



藤堂高虎像の前で

昼食は、しまなみ海道が見渡せる伊予水軍で海鮮料理に舌鼓をうちました。

伊予の3名湯といわれる鈍川温泉では3回もお湯につかって大満足の日帰観光旅行でした。

◆◆◆ 大洲ホーム体験記 ◆◆◆

大洲ホームをほう問して

粟津小4年 都 築 裕 也

今までに何度もほう問をさせていただき、ありがとうございました。ぼくが一番心に残っているのは、室内の見学です。ふつうの家にはないものがたくさんあり、とてもびっくりしました。

今回は、歌のい問を予定していましたが、インフルエンザのえいきょうで、できなかったのがとてもざんねんです。でも、外回りのそうじをして、少しは役に立てたかと思います。ごみが少ないところや多いところがあったけど最後に見てみると、とてもきれいになってよかったです。



外回りの掃除

3月15日 交流会を終えて

三善小6年 柳 野 美 羽

今日はまちにまった交流会の日でした。最初はとてもきんちょうしました。でも、職員の方のサポートによって、最後まで入所者の方にも楽しんでもらえることができました。私は、入所者の方の笑顔を見ることができ、元気をもらったし、気持ちをこめて準備したかいがあったなと思いました。リズムダンスをしたのは五年ぶりでした。でも、自分が思っていたより、上手にすることができました。入所者の方と交流することは、なかなかありませんが、今日入所者の方と交流することができて、よかったです。いい思い出ができてよかったです。



三善小6年生の6名が輪投げ台などを作って訪問しました。

朝掘りした筍はその日のうちに調理員さんが大釜でゆがいて、若竹汁など旬の味を食卓に載せて下さいました。
今が旬元気を貰う
 山の幸
 掘りたての筍は柔らかく食欲をそそりました。



朝掘りの筍

機能訓練指導員 玉田 寿幸
 猪が竹林に出没するようになり、筍を喰い荒らすので今年の収穫はむづかしいと思っていました。
 ところが今年は当たり年だったようで例年通りの収穫ができました。

4月22日
味の歳時記
旬の筍

◆◆◆◆◆ トピックス ◆◆◆◆◆

障害者差別
解消法とは？

「障害を理由とする差別の解消に関する法律」で障害があってもなくても、すべての国民が分け隔てなく、互いに尊重し合いながら、共に生きる社会の実現を目指すための法律で、4月1日からスタートします。

● ポイント

- ・「障害を理由とする差別」を禁止しています。
- ・障害者への合理的配慮等ガイドラインの作成を義務付けています。

障害があるという事だけで正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為は差別に当たります。

ストレスチェック制度

新年度より三善会職員を対象に本制度を導入し、職員の心の健康作りを行います。

記

● ポイント

- ①職員のストレスへの気付きや職場環境の改善を通じてメンタルヘルス不調となる事を未然に防止する。
- ②職員がストレスチェックを受ける義務までは無いが、全ての職員が受けることが望ましい。
- ③本人が面接指導を申し出た場合に、法人が入手した結果は本人の健康管理のために使用し、それ以外の目的に利用しない。



※日常生活に現れる認知症のサイン

- ・鍋に火をかけた事を忘れてよく焦がす。
- ・いつも同じ服を着ていることが多い。
- ・しまい忘れや置き忘れが多くなる。
- ・仕事で人に会う約束や、会合、通院の予定を忘れてしまう。
- ・仕事や作業の段取りや計画を立てられなくなる。

加齢による物忘れ	認知症による物忘れ
体験した <u>内容の一部</u> を忘れる	体験した事自体を忘れる
ヒントを与え <u>る</u> と思 <u>い</u> 出せる	ヒントを与えても思 <u>い</u> 出せない
忘れた事を自覚して <u>いる</u>	忘れた事を自覚して <u>いない</u>
物忘れの症状はあまり進行しない	物忘れの症状が進行は少しずつ進行する
最近使っていない物や最近会っていない人の名前が出てこない	よく使う物やよく会う人の名前が出てこない

う自然なもので、認知症の症状ではありません。

記憶力は20代をピークに加齢と共に減退しますが、記憶力以外の能力は経験や体験から学ぶことで20代以降も成長し、知能全体では50歳ごろまで伸び続けると言われます。しかしながら多くの人は60歳頃になると記憶力に加えて判断力や適応力の老化が進行し物忘れが次第に多くなるのもこの時期ですが、この物忘れは加齢に伴

ランプ
加齢と物忘れ

社会福祉法人 三善会 会計報告

第 106 回理事会並びに第 46 回評議員会が開催され平成 27 年度事業報告と収支決算について審議して頂き承認されましたので掲載いたします。なお、事業報告書等については平成 28 年 10 月 31 日迄の平日（9 時～17 時）に閲覧できますので窓口までお申し出下さい。

平成27年度資金収支計算書

(単位：円)

勘 定 科 目		金 額
事業活動による収支	事業活動収入計	542,404,478
	事業活動支出計	454,944,727
	事業活動資金収支差額	87,459,751
施設整備等による収支	施設整備等収入計	
	施設整備等支出計	5,538,352
	施設整備等資金収支差額	△ 5,538,352
その他の活動による収支	その他の活動収入計	6,427,009
	その他の活動支出計	54,352,063
	その他の活動資金収支差額	△ 47,925,054
当期資金収支差額合計		33,996,345
前期末支払資金残高		1,039,699,859
当期末支払資金残高		1,073,696,204

平成27年度事業活動計算書

(単位：円)

勘 定 科 目		金 額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	537,822,863
	サービス活動費用計	467,471,824
	サービス活動増減差額	70,351,039
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	5,875,029
	サービス活動外費用計	7,517,993
	サービス活動外増減差額	△ 1,642,964
特別増減の部	特別収益計	13,971,897
	特別費用計	15,750,997
	特別増減差額	△ 1,779,100
当期活動増減差額		66,928,975
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	1,227,642,663
	当期末繰越活動増減差額	1,294,571,638
	次期繰越活動増減差額	1,294,571,638

平成27年度 貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流動資産	1,087,856,026	流動負債	29,558,822
固定資産	554,374,228	固定負債	20,552,491
		負債の部合計	50,111,313
		純 資 産 の 部	
		基本金	97,456,000
		国庫補助金等特別積立金	165,091,303
		その他の積立金	35,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,294,571,638
		純資産の部合計	1,592,118,941
資産の部合計	1,642,230,254	負債及び純資産の部合計	1,642,230,254

デイサービスセンター 春賀便り

くもん学習療法

マスター 石山 愛

デイ春賀で「くもん学習」を取り入れて7年になります。今回、マスター資格を取得しその重要性を再認識しました。くもん学習は、科学に基づき認知症レベルを測定し、その人に合った教材で楽しく読み書きをする学習です。



利用者の笑顔ややる気は、生き甲斐に繋がります。また、学習は職員の気付きの見せどころとなり、利用者の良い変化や成長はご家族の喜びになります。私達は「いい所発見名人」となり、より良い介護をめざして参ります。

さくらもち作り

介護員 荒木 文子

毎回好評の“はるか喫茶”今回は手作りの桜もちを作りました。新しい利用者が増える中初めて参加される方もおられましたが、あんこや生地を人数分に振り分け、テキパキと頭で計算しながら手際よく仕上げる姿に驚かされました。普段と違う生き生きとした姿とてもステキでした。「元気な頃は祇園市ぎおんいちに佃煮つくだにを作って出しようたんよ」との事“なるほど”と納得！食べる事は皆さん大好きですね。次は何にしましょうか？お楽しみに♡♡



デイサービスのさくらもち作り

初夏の花見ドライブ

介護員 浅井 祐輔

6月は新谷しょうぶ園の見学を企画して、順番にお出掛けしました。

新谷しょうぶ園は20アールの敷地に2百種・8千株のハナショウブが見られます。中には「大洲美人」など地元になんで命名された品種もあるそうです。



新谷の菖蒲園

花しょうぶ 白壁町を 散歩する

奥の川にはたくさんの鯉こいが泳いでいて、利用者さんは餌えさをあげたりして初夏のひとときをくつろがれました。

福祉体験学習

東中学校 大谷 優奈

デイサービスセンター春賀で福祉体験学習をしました。利用者さんとうまくコミュニケーションがとれるか不安でしたが、楽しく活動することができました。



東中3年生の自己紹介

利用者さんはゲームや体操など好きなことにチャレンジしてリハビリをしておられました。職員の皆さんは「一期一会いちごいちえのおもてなし」をモットーに仕事をしておられました。私もこの体験で学んだことを生活に活かしたいと思います。



笠飾り 短冊作り

グループホームはるか便り

5月15日 家族会議会

介護員 村上孝子

平成28年度グループホームはるか家族会総会を開催して、事業計画や役員選出を行い心良く引き受けて頂きました。



グループホームはるか
家族会総会

会長 高岡良一様

副会長 田苗純司様

食事会ではオードブルを囲んでカラオケや詩吟^{しぎん}で盛り上がり、家族団欒^{だんらん}のひとときを楽しめました。



食事会

6月14日 外部評価委員会

所長 西本恵子

外部評価委員の立ち入り調査がありました。調査は事前に準備した情報提供表と自己評価表に基づき調査されました。

主任 渡部 一恵様

サブ 井手 登志子様



利用者立ち合いの外部評価調査

今回は利用者さんのおられるテーブルで聞き取り調査がありました。

利用者とのより良い関係作りには、本人本意のケアが大切です、ケアの質の向上が求められます。

外部評価は事業所をより良くするために2年に1度行われ事業所の自己研鑽^{けんさん}を誘導するものです。

工事のために食器棚や冷蔵庫などの移動が大変でしたが、きれいにリニューアル化されて一段と快適な空間になりました。工事中は台所が使えず、朝はパン食、昼と夕はお弁当になって利用者さんにはご迷惑をおかけしました。



改装した食堂で昼食

台所をリニューアル
所長 西本恵子
グループホームはるかがオープンして早くも12年も経ちました。このたびの台所の改修工事^{ゆか}で床の張り替えを行い、テーブルも新調して気分一新しました。

グループホーム 春の風便り

グループホーム
春の風見学
所長 徳森 利弘
「集う場所はあるか」のメンバー
20余名が春の風の見学に来所されました。



春の風見学

「お風呂も広くてゆつくり入れそうだ」「入るのはどんな条件?」次々と質問がありました。
「春の風の定員は18名です」入所要件は認知症の診断書が必要で、要支援2～5の認定を受けている方が対象になります。

4月17日 沖浦観音祭り

介護員 好崎 貴秀

沖浦観音春季大祭は、市内外から大勢の参拝客が詰め掛けて盛大に行われました。

秘仏11面観音菩薩像のご開帳は、観音法要から始まり、続いて餅まき、福撒きと続き沿道には露店が並んで賑わいました。



観音法要

今年のイベントは長浜豊年踊り・ベリーダンス・民謡などが披露

され、利用者の皆さんも終始笑顔で祭りを楽しめました。

「すばらしい祭りじゃったなー!」と声が掛かりました。

瑞龍寺の秘仏11面観音菩薩像は約9百年前の藤原時代初期の作で、国重要文化財に指定されています。



沖浦観音祭り

地元の民謡ボランティア

介護員 長壁 新

地元の民謡グループ(5名)の皆さんが尺八・三味線・歌声などでボランティア慰問下さり、親しく交流をして下さいました。



民謡ボランティア慰問

田 渕 純 一 様 立花コスギ 様
峯岡桂子 様 上田勝子 様
松下ミチ子 様

ご近所にお住まいの方も来て下さって、利用者と一緒に民謡会を鑑賞され、楽しい交流会になりました。地元のボランティアの皆さんに感謝します。

100才万歳!



5月5日

一〇〇才お誕生会
池田千恵様が春の風で2人目の100才の誕生日を迎えられました。
大正5年のお生まれで、5月5日に100才の誕生日を迎えられました。

春の風特製のケーキに喜ばれ、ご家族や職員から祝福されました。
ご家族からはみんなに紅白饅頭が差し入れされてご相伴にあずかりました。

百才萬歳

長浜保育所の運動会



**園児との
ふれあい運動会**
介護員 後藤 朱里
新装成った長浜保育所の運動会に招待されて利用者有志が応援に行きました。園児達のかわいらしい仕種に目を細めて盛んに応援されました。
ハイライトのパン食い競争には利用者さんも参加して楽しめました。

「来てよかったね」「また来たいね」利用者さんの声は
ずんでいました。



櫛生しょうぶ祭り

櫛生しょうぶ祭り
介護員 長壁 新
利用者有志が櫛生しょうぶ祭りにお出かけしました。櫛生しょうぶ園は一万本の花が咲き、市内外から多くの人が訪れます。しょうぶ祭りには地元で採れた新鮮な魚や鯛めし、サザエのつぼ焼き等の販売が行われます。

訪問ケアステーション春賀便り

We are 春賀のヘルパー隊 リレー紹介

《順不同》

“春賀のヘルパーがいるから安心”と思って頂けるように、私達は毎日地域への訪問活動を行っています。



菊 地 法 子
経験年数：7年
やりがい：自分が持っている力で仕事が出来、利用者さんとのお話も楽しいです。
これからヘルパーになりたい人へ：
仕事なので苦手な事も楽しい事もありますが、やる気があれば大丈夫！



村 上 和 子
経験年数：13年
やりがい：普段の家事を生活援助で活かせる事。いろんな事を吸収できて、人の縁を感じます。
これからヘルパーになりたい人へ：
あなたの力や援助を必要としている方に役立てることが出来ます。



祖母井ひろみ
経験年数：9年
やりがい：利用者さんの笑顔とありがとうの言葉です。
これからヘルパーになりたい人へ：
相談にものってくれる優しい仲間がいます。人が好きという方、一緒に働きましょう！笑顔があふれますよ。

おむつ交換の講習会

生活支援員 清水 博 美

ヘルパーさんを対象に、大洲ホーム職員がおむつ交換の講習会を行いました。

おむつの正しいあて方や無理のない体位交換の仕方等、ポイントをおさえながら実技講習を通して熱心に学んでいただきました。

今回の勉強会では、おむつのあて方だ

けでなく、実際に在宅での支援方法で困っている事等の相談をうけたり、情報交換も行えました。

今後も同じ三善会の職員として交流をもちながら、お互いによりよい支援が出来る様に学んでいきたいと思ひます。



ヘルパー講習会



おむつ交換の講習会

リレー随想

「私と歌」

介護員 荒木文子



私はデイ

サービス春賀
で働いていま
す。いつもお

年寄と一緒に唄って楽しん
ます。気持ちはいつも二十代
の私になぜ昔の歌を知って
のかといううと歌が好きだっ
た両親の影響がありました。
父親は「月の砂漠」母親は「影
を慕いて」をよく唄っていて
した。テレビの「思い出のメ
ロディ」を観て自然に覚える
ようになりました。歌は人と
人との心をつなぐものだと思
います。世代を越えて誰もが
一緒に唄える歌が減っている
中お年寄りと笑顔で唄うこと
ができてとても幸せです。これ
からも唄い続けていきたいで
すね。

次回は 大野将寛さんです。

◆ 新職員紹介 ◆



大洲ホーム
生活支援員

矢野 和 俊

通信教育で介護福祉士の実務者研修終
了しました。
(一級建築士資格)



大洲ホーム
調理員

泉 秀 二

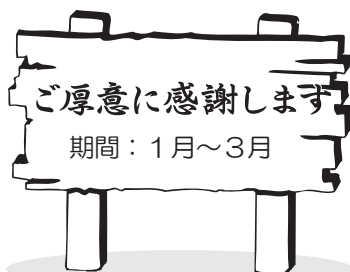
調理製菓専門学校で修得した技術を
活かして頑張ります



デイサービスセンター春賀
パート介護員

石井 恵 理

職場の雰囲気が良かったので働きたい
と思いました



【敬称略】

- 鎌田リヨコ様 (春賀)
- 三井さよ子様 (野村町)
- 伊予銀行様

- 川下会様 (八多喜)
- 泉美佐子様 (八多喜)
- 谷本一善様 (八多喜)
- 山本静様 (東宇山)

- 寺田玲子様 (八幡浜市)
- 大洲農業高校様
- 大洲育成園様

ボランティア

【順不同】

ひと言...

編集後記

アジサイの色深く、花のふ
くらみと共に夏の到来です。

あじさいを一輪生けて

絵手紙に

本号は春から夏にかけての
三善会みよしかいの暮らしの一端を切り
取って編集しました。

今回も多くの方々にご投稿
を頂いて発刊することができ
ました。

ご協力に感謝します。